



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
 〒 662-0977 西宮市神楽町
 5-23
 西宮 YMCA 内
 Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2023年2月会報 第410号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

Ulik Lauridsen (デンマーク)

主 題 「輝かそう、あなたの光を」 'Let your Light Shine'

スローガン 「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation

アジア太平洋地域会長(AP) Shen Chi-Ming (台湾)

主 題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era

スローガン 「今すぐ実行を」 Doing It Right Now

西日本区理事(RD) 田上正(熊本むさし)

主 題 「原点を知り将来に生かす」 Know the origin and utilize it in the future!

スローガン 「立ち上がれワイズモットーと共に！」 Stand up Y's Men with our Motto!

六甲部長 若林成幸(宝塚)

主 題 困難な時にこそYMCAと共に進もう

宝塚クラブ会長 小林康男

主 題 みんなでつなごう心の輪 笑顔で健康 笑顔で幸福

今月のテーマ TOF(タイムオブファースト)

今一度・献金の正しい理解を深めも
 目標100%を目指しましょう

地域奉仕・環境事業主任
 伊藤 文訓 (長浜クラブ)

2023年第3回東西交流会(2月第一例会)

日 時 : 2023年2月4日(土)~5日(日)

場 所 : ANA クラウンプラザホテル神戸

第二例会(事務例会)

日 時 2023年2月15日(第三水曜)15時15分

場 所 宝塚西公民館

各委員会報告
 YMCA報告

閉会点鐘 小林康男会長

2022~2023 役員	会長	小林康男
	副会長	郡家 学
2月 誕生日	書記	福田宏子
	会計	郡家 学
	会計監査	吉田 明 加藤光信
	担当主事	橋本 唯
	メネット連絡	小林貴美子
	直前会長	福田宏子
	1 月 実 績	風早寿郎(16)
福田 肇(11)		
例会出席者数		14名(ズーム0名)
在籍会員数		20名
出席会員数		11名(ズーム0名)
出席率		55%
メイクアップ(内数)		0名
メネット・コメント・孫メット		2名(ズーム0名)
ゲスト・ビジター		2名(ズーム0名)
例会充足率		70%
アソシエイト会員	1名(ズーム0名)	
	ここにこBOX	3,000円
	累 計	46,600円
	ファンド(豚 肉,他)	0円
	累 計	22,991円
(真菰茶)	57,500円	
累 計	80,490円	
ファンド合計	127,090円	

聖句

「神は言われた。『光あれ。』こうして、光があった。」

旧約聖書・創世記1章3節

随想

天地創造で、神が最初に語られた言葉が「光あれ」です。
創世記は、紀元前 587 年、南ユダ王国がバビロニア帝国によって滅亡し、バビロニアに連行され異国で生活した期間に編集されたそうです。
愛する国が滅亡し、家族の中に死傷者が出、捕囚の際にも老齢や病や戦争で受けたケガなどのために道の途中で列から外され捨てて行かれた者も多数出たに違いなく、まさに「悲しみの行進」を経験しました。そんなイスラエルの民の中から、彼らの手によって、この巻物が編纂されたのでした。そして、その最初に「光あれ」という神の宣言から始めたのでした。これこそ、編纂者の呻きと切なる祈りでした。

イスラエルの民は、「一寸先は闇」という暗闇の中にいました。希望が消えた中でいったい何を基礎に、何を根拠に、慣れない異郷(異教)の地で生きていけばいいのか。そんな中での「創世記」の編纂は、将来に希望を持たせるものでした。
2023 年。地球のあちこちから、特にロシアとウクライナにおいて起こっている地域から、また、それに国々が加担することで、自分の上にも爆弾が飛んでくるかもしれないという不安と危機感に緊張を強いられている地に住む人々から「光がほしい」という声があがっているのが聞こえてきます。

人と人が憎み合い、明日の命の保証がありません。
さらに核が使用されると、地球が泣きます。生態系が震えます。人間同士の憎悪関係のとぼっちりを受けたような形で地球が汚れていきます。

「神さま、この地上に、光をください。解決の光を照らしてください」。
そう願う声があちこちから起こっています。解決に向かうための知恵と力が与えられるように、私たちは十字架の下で神に祈らざるを得ません。 「光をください」。

浦上 結慈

1月例会報告

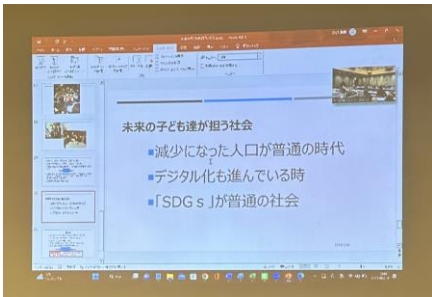
1月例会報告

1月は新年例会でいつもクラブメンバーのスピーチを考えています。そして今年は風早ひさおワイズでした。風早ワイズの経歴からお話が始まりました。大学を卒業して、しばらくは医療関係に勤めていましたが、縁あって国会議員の秘書をされました。昔からの希望で、医療関係の問題に関わりたく考えておられました。特に地元宝塚市の市民のために役に立ちたく宝塚市市会議員に立候補して当選されました。そして、任期4年半ばして、今度は更に兵庫県県会議員補欠選挙立候補して当選されたのです。県会議員としては兵庫県全体の事を考えながら特に未来の「こども達が担う社会」を考えて議会で発言している事を熱く話されました。



私がスピーチの中で興味を持ったのは「50年後の未来は？」のお話でした。特に中でも「空を飛ぶ自動車」です。具体的に2025年の大阪万博で試験運転される様です。私は実用的に乗ることが不可能ですが、未来のある子供たちが乗れる社会がきっと、近未来にあるでしょう！

1月は新年例会で特別美味し、お弁当が出ました。若林ワイズが芦屋クラブの入会式に六甲部部長として立会に行かれ、帰って来られて、「ビンゴゲーム」をされた楽しいひと時でした。そして、1番は若いゲスト2人の参加がありました。いいスタートが出来たと思っています。



長尾 亘



1月第2例会報告

日 時:2023 年 1 月 11 日(水)13:00~15:30

場 所:宝塚西公民館

出席者:青柳、石田、郡家、小林、多胡、長尾、福田h、福家、若林、

議 題

1. 例会の運営

1 月例会 1 月 18 日(水) 開会 18:30

講師 風早ひさお(宝塚クラブ)

食事付(正月にふさわしい和食弁当:美濃吉¥2,160)会費 3,000 円

和菓子:虎屋吉末 ビンゴゲーム

- 2 月例会 2 月 4 日(土)・5 日(日)東西日本区交流会を第一例会とする
参加者:小林康男、貴美子、若林、多胡、石田、武田、長尾、郡家、福家、福田h(10 名)
5 日(日)大会終了後 DBC 懇親会(13:00~15:00)鹿児島クラブ、東京町田コスモスクラブ
昼食(中華料理:¥3,000 予定)
- 35周年記念例会 5 月 21 日(日) ソリオホール
「子供たちの平和な未来を考える」(仮題)
実行委員会:第二例会を充当
- 3 月例会 3 月 9 日(水):(案)宝塚宗教者・市民平和会議のメンバーからスピーカーを
依頼予定
- 4 月例会 4 月 12 日(水)未定

2. 各事業報告

1. 六甲部:

・西日本区財政健全化に対する回答:当クラブ会員の高齢化、また新規加入者も期待
できず、年金生活者が多数占めている現状につき、区費の値上げには賛同できない。

2. Yサ・ユース:

スピーチコンテスト協賛依頼 5,000 円 (3 月 8 日)

3. 国際・交流:中西部合同新年会(1 月 14 日)

4. 地域奉仕・環境:六甲部行事、2/23 日 第 3 回植樹・清掃活動を実施の際、
ロゴの入った**チョッキ**を着用して行う

5. 会計報告: 中間報告(郡家)

3. ブリテン(長尾):2 月第二例会(15 日)宝塚市西公民館 3:15p.m.より(食事なし)

3,4,5 月第二例会,13:00 より(宝塚西公民館)

4. YMCA 報告(橋本):

5. その他:①長期休会会員(堀江裕一・吉田明ワイズ)の取り扱い:功労会員を提案(出席免除)
②第一例会時の「お祈り」はブリテン内の牧師が選ばれた、「聖句」と「随想」を「お祈り」に
指名された方が朗読する。 勿論、独自のお祈りも大歓迎!

Welcome to Kobe,
アジア太平洋地域会長・Charming Shen さん!

2023 年 1 月 10 日(火)、15 時から神戸 YMCA で Charming さんと大野勉直前地域会長始め六甲部から 9 名のメンバーが出席して懇談会が持たれました。

若林成幸六甲部部長から六甲部の活動、又、出席の神戸、神戸ポート、芦屋、宝塚の各クラブからそれぞれの活動や現状などをお知らせしました

Charming さんの最大の訪問目的は来る 3 月 10 日(金)~12 日(日)、台北で開催されるワイズ 100 周年大会のアピールです。100 周年記念国際大会 2022(ホノルル)がコロナによるキャンセル、その後台湾での地域大会もなくなり大切な 100 年を祝う機会を探っている中、台湾区が手を挙げて開催が実現する事になりました。台湾出入国には厳しい水際作戦はないが対策はしっかりしているので安心して来て欲しいとのお話です。

夕方 YMCA 近くの広東料理店で歓迎会、そして次の訪問地マニラへの無事を祈る懇親会が開かれました。6 日東京、8 日京都、9 日和歌山/大阪とタイトなスケジュールでしたが楽しんで頂けたようでした。

お別れの折、5 月の宝塚クラブ 35 周年招待を忘れないで!と念を押されましたので

次は宝塚でお目に掛かれるかも分かりません。再見!



石田由美子

新年早々、六甲部に 2 名の入会者を迎える

六甲部部長 若林成幸

2023 年新年早々、西宮クラブと芦屋クラブから入会式の立会を要請された。六甲部部長としてこの上ない嬉しい報せであった。2022 年度前期 122 名で始まった六甲部は、期中に 2 名の退会者があったが、これを補うように 2 名の入会があり、後期のスタートは 122 名を維持し、さらに 1 月で 2 名の入会者を迎えたので幸先の良いスタートとなった。

先ず、1 月 13 日(金)西宮クラブでの森川俊介氏 (YMCA 職員)の入会式が行われました。まだ 40 才前半の若さ、YMCA との連携プレイが一層スムーズになること必定、これからが楽しみです

そして、1 月 18 日(水)芦屋クラブで中島かおり氏(兵庫県議会議員)の入会式が行われました。このクラブの例会には、毎回、何人かの会員のお友達が出席されています。そこでの良き出合いが入会に至ったのでしょね。おめでとうございます。



六甲部 CS 事業活動委員会

2 月 23 日(金・祝)にクリーン作戦と第 3 回目の記念植樹祭を！1 月 11 日に広瀬 CS 主査の呼びかけで第一回の委員会が開催。各クラブから 10 人の参加。2 月 23 日(金)の植樹祭に合わせてワイズの宣伝ように作られた共通の黄色いチョッキを羽織りクリーン活動をしながら目的地の東遊園地に向かい、第 3 回目の記念植樹祭を実施予定と決まりました。

皆様奮ってご参加くださいますように！
集合、集合地などに関しては後日お知らせします。



CS 担当 多胡葉子

六甲部絵本贈呈式

2023年1月28日(土)神戸 YMCA チャペルで「六甲部絵本プロジェクト」の絵本贈呈式が開催されました。大野智恵六甲部メネット委員長の開会挨拶、神戸 YMCA 総主事 井上真二様の挨拶の後、六甲部部長若林成幸ワイズから神戸 YMCA につながる子どもの豊かな心の成長を願った「六甲部絵本プロジェクト」の説明がありました。神戸クラブ特別メネット会、六甲部各クラブおよび個人的献金により、予算14万円を準備出来たことに感謝を述べ、23施設分の図書券を神戸 YMCA に贈呈しました。

その後、神戸市教育委員会学校図書担当の横山真子様「絵本が育むもの」の講話を聞いて改めて絵本の必要性を感じました。



メネット連絡係 小林貴美子

神戸ポートクラブ1月第一例会に出席して

久々の大雪が日本列島を白銀の世界へといざなった1月25日(水)、神戸ポートクラブの第一例会、『音楽を楽しもう! :大久保有記さんのピアノと歌とお話』と題して、神戸 YMCA チャペルにて開催された。



1 昨年(2021)、新宝塚ホテルで開催した宝塚クラブのクリスマス例会でピアノ演奏とお話を披露してくださったのは記憶に新しい。高校生であった当時もピアノの腕前は引けを取らず、海外のコンクールに出演されたりなされた。また大学時代、アメリカで3年間、ピアノの修行を積まれた。社会人になり、アメリカのバッファローで単

身赴任の際、バッファローフィルハーモニーの合唱団に入団、そこで歌った「受難曲」が 2021 年 3 月、グラミー賞を獲得という快挙を成し遂げた。

今回は毎夏、開催される甲子園球場での全国高校野球でおなじみの、「栄冠は君に輝く」を熱唱、優雅なリスト作曲「愛の夢」のピアノ演奏、イタリアのカカンツォーネ(ナポリ民謡「オー・ソレミオ:私の太陽」をこれまた熱唱！！

最後はショパン作曲「英雄ポロネーズ」を熱演！！拍手の嵐がしばしやまず、まさに【ブラボー！】天上の高いチャペルでの迫力あるピアノ演奏に一同我を忘れる世界へ誘われたような雰囲気であった。お誕生日お祝いの、“Happy Birthday!” 伴奏、南アフリカ国の愛唱歌”サリー・マライズ“を皆で合唱、YMCA 会館の階上にお住い



の方々も、大久保さまの音楽の情熱に感動を受け、大いに元気を頂いたとの嬉しい感想も聞かれ、寒さが吹っ飛ばす夕べとなった！

福田宏子

クラブメンバーの近況

1 月 15 日(日)午後 1 時半、イヤサカ伊丹に入居されている吉田明ワイズのお見舞いに若林ワイズ、多胡ワイズ、私鯖尻と行ってきました。吉田ワイズのお部屋でゆっくりお話することができました。いつもの優しく穏やかな笑顔で懐かしそうにワイズ活動の楽しかった思い出を話される吉田さんがこれからも穏やかで楽しく過ごされてほしいと願わずにはおられません。お部屋で音楽を楽しまれているようでたくさんの CD が置いてありました。

これからも福田宏子ワイズが毎月ブリテンを送ってくださるそうです。きっと楽しみにしてご覧になって下さると思います。まもなく奥様の早苗さんも一緒にこちらで暮らされると伺いました。サポートをうけながらお家と同じようにお 2 人で幸せに過ごしていただきたいと願いながら帰路につきました。



鯖尻佳子



【YMCA ニュース】

PINK SHIRT DAY 2023 ~“It makes me Happy” 私をハッピーにするもの~

神戸キリスト青年会国際委員会でピンクシャツデーの取り組みについて話し合われ、今年度のピンクシャツデーの取り組みは、「ピンクシャツデー=いじめをなくそう」の構図ではなく、「違っていいんだよ、違って面白いよ」と YMCA につながる人たちに伝えたい、という方向性で取り組むことが決まりました。私たちは、違いを見つけたとき、相手を責めるのではなく、違ってもいいんじゃない?と伝えられる人でありたいです。多様化する社会を恐れず、違いを認め合い、互いを高め合うことのできる前向きな人をみなさんと一緒に育みたいのです。そんな思いを乗せて、私たちは自分たちの周りの環境や社会を楽しく、みんなでもよくなっていきませんか。

【願い】

違いが認められず、いじめが起こるこの社会において、私たち YMCA は違いを認め合い、高め合える社会を作りたいと願っています。今年のピンクシャツデーは、自分の心が傷ついたとき、弱ったときに、どんな言葉やアクションがあると、自分が HAPPY(嬉しい、元気になる、ちょっと勇気がでる)になれるかを発信したいと考えています。そして、周りの人の HAPPY になる方法を知る機会にしたいと考えています。自分が HAPPY になる方法は多種多様です。一人ひとりがかけて嬉し言葉や行動は、自分と違うかもしれません。それに気づいて、違いを知り、相手を受け入れることができる社会の第一歩になる活動を皆さんと作りたいと思います。

【期間】2023 年 2 月 1 日~28 日

【方法】

- 1 各現場の壁を使い、YMCA に関わる方々の自分が HAPPY になれるものを集めます。
 - 2 「自分の心が傷ついたとき、弱ったときに、どんな言葉やアクションがあると、自分が HAPPY(嬉しい、元気になる、ちょっと勇気がでる)になれるか」という質問を投げかけます。質問文は、分かりやすいように変更していただいて構いません。
 - 3 自分が HAPPY になれる表現の仕方は、言葉、絵、写真などなんでも良いです。
 - 4 活動後、掲示物を写真に収めて、国際委員会にお送りいただきたいです。
- ※ 神戸 YMCA の取り組みとして集約させていただきたいです。

連絡担当 橋本 唯

編集後記

久しぶりに毎朝雪化粧でした。我が家の前の道がアイスバーンに成って宅急便屋さんの車が上がれなくて珍しく引き返していきました。

宝塚歌劇の銅像も雪化粧、昼間が動けなくて、ブリテン作成が進みました。

ブリテン 長尾 亘

